

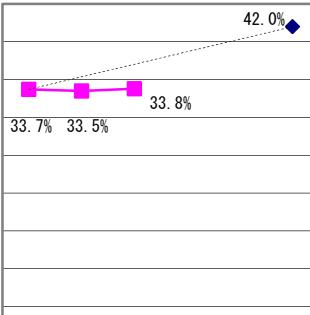
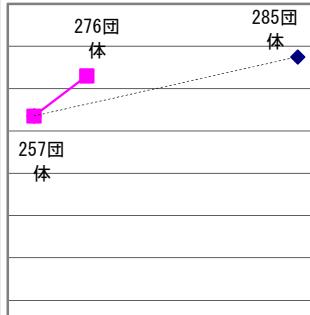
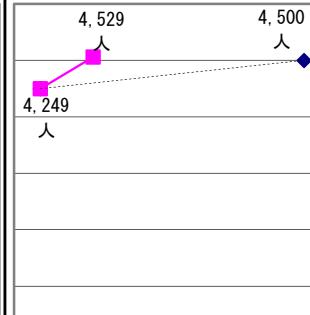
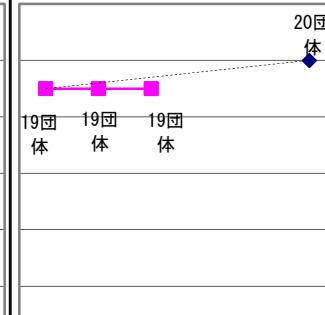
1 輝きとぬくもりのまち (6) 地域で活躍する元気な高齢者	評価理由	順調が2つ、横ばいが1つ、不調が1つとなっているため。		
18	19	20	21	
高齢者人口に対する自立高齢者率	自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民(高齢者)の割合	シルバー人材センターの登録会員数	シルバー人材センターの就業延人員	
指標の推移による。 要介護認定の改正に伴う影響があるかどうか、検討をする。	指標の推移による。	指標の推移による。 平成12年度当時に比べると下降気味であり、不調に近い状況にある。 高齢者人口が増加しているので、増えてもいいのではないか。	指標の推移による。 市や一般市民からの注文は横ばいだが、現在の経済状況を反映して、事業所からの依頼が減少した。	

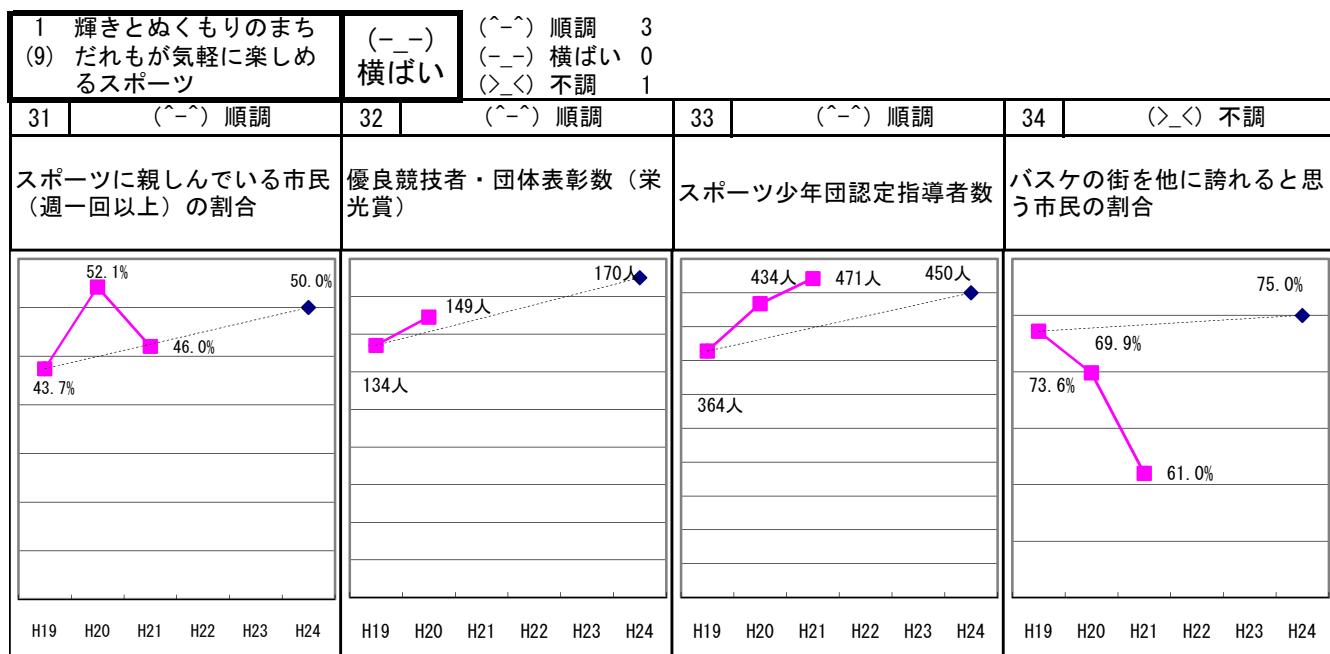
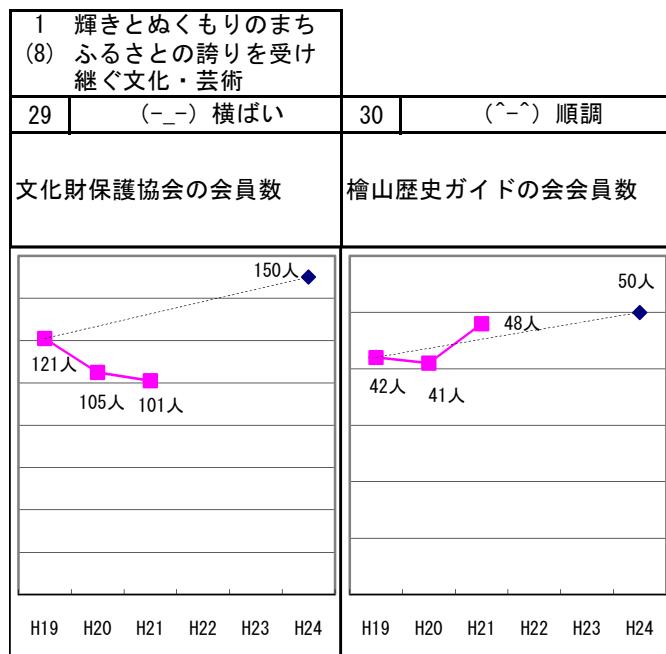
1 輝きとぬくもりのまち (7) 地域で社会で自立する障害者	評価理由	順調が3つ、横ばいが3つであるが、更なる改善努力が求められるため。		
22	23	24	25	
障害者計画に基づき入所施設から地域生活へ移行する人数	事業所における障害者雇用率	障害を持つ人も社会参加できる環境が整っていると思う市民の割合	手話サークル登録者数(ボランティアセンター)	
指標の推移による。	指標の推移による。 現在の経済状況の影響で、長期的にみれば不調に近いが、近年でみると横ばいである。	指標の推移による。	指標の推移による。	

1 輝きとぬくもりのまち (7) 地域で社会で自立する障害者	
(2)	26
ボランティアセンター登録者数	公共施設等のバリアフリー化の6項目クリア率

指標の推移による。

指標の推移による。
平成19年度の県平均13.1%と比較すると、能代市の率は低いことから、更なる改善努力が求められる。

1 輝きとぬくもりのまち (8) ふるさとの誇りを受け 継ぐ文化・芸術	(-_-) 横ばい	(^-^) 順調 3 (-_-) 横ばい 3 (><) 不調 0	
27 (-_-) 横ばい	(4) (^-^) 順調	(5) (^-^) 順調	28 (-_-) 横ばい
地区の祭りや七夕・民俗芸能などへ参加を心がけている市民の割合	自主学習グループ数（公民館登録）	自主学習グループ会員数（公民館登録）	能代市民俗芸能連合会加盟団体数
			



1 輝きとぬくもりのまち (8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術	評価理由	順調が3つ、横ばいが3つであるが、特に民俗芸能の継続が懸念されるため。		
27	(4)	(5)	28	
地区の祭りや七夕・民俗芸能などへ参加を心がけている市民の割合	自主学習グループ数（公民館登録）	自主学習グループ会員数（公民館登録）	能代市民俗芸能連合会加盟団体数	

1 輝きとぬくもりのまち (8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術	29	30
文化財保護協会の会員数	檜山歴史ガイドの会会員数	

1 輝きとぬくもりのまち (9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ	評価理由	スポーツに親しんでいる市民の割合は順調といえるが、「バスケの街」という市民意識は低いのではないかと思われるため。		
31	32	33	34	
スポーツに親しんでいる市民（週一回以上）の割合	優良競技者・団体表彰数（栄光賞）	スポーツ少年団認定指導者数	バスケの街を他に誇れると思う市民の割合	
指標の推移による。 秋田わか杉国体の影響ではないか。	指標の推移による。 表彰規程の見直しも一つの要因である。	指標の推移による。 小学校の野球・ソフトボールのスポ少化が浸透して、必要に迫られて資格を取得することで増加が著しい。	指標の推移による。 市民の意識は工業高校の成績に左右されるのではないか。 「バスケの街づくり」事業のあり方に問題がある。	